



三紘商事は



解雇を撤回せよ！

三紘商事(JR網干の西)はAさんに対して、11月30日をもって解雇を強行してきました。姫路ユニオンは数度の団体交渉を持ってきましたが、三紘商事は「社長との人間関係をそこねてしまったので、会社にいてもらう訳にはいかない」などとも言い、年末の団体交渉では「整理解雇だ」と言い始めました。解雇理由が変わったり、広がっていくというの、おかしな話です。

整理解雇は、経営者の失敗によって従業員が犠牲にされるものであることから、判例により、厳しい要件が課されています。①経営上本当に必要性があるのか②役員報酬や管理職手当のカットなど解雇を避ける努力をしたのか③人選が妥当なのか④誠意をもって事前協議をしたのか、などが問われます。株式会社・三紘商事はそういう努力をしたとは到底思われません。

解雇とは、その労働者の生活＝生きる権利をも奪う行為です。姫路ユニオンは、働く者の団結で、そして県下のユニオン、働く仲間と連携して、この不当な解雇を撤回させるため闘い抜きます。

働く者には団結こそ命！！

2008年秋からの世界同時不況の中、派遣・非正規の人がまず狙われ、多くの働く人が仕事を失いました。便乗首切りという言葉さえ飛び交うようになりました。全国でユニオンなど、1人でも入れる労働組合に多くの人が結集して闘う取り組みが広がっています。

労働組合に入り、または結成しない限り労働条件を守り、改善するために、会社と交渉する事さえできません。1人では会社と対等に話し合うことはできませんが、労働組合は法律に基づいて「団体交渉」を申入れ、会社に誠意がない場合は、ピラを配るなど、社会に訴えることもできます。

みんなで手を取り合って、
働きやすい、働きがいのある
職場にして行きましょう！！



誰でも1人でも入れる労働組合

相談無料・秘密厳守

姫路ユニオン 079-288-1734

姫路市東延末1丁目64

<http://himejiunion.web.fc2.com/>

FAX:079-288-1158